

神の寺・山の寺・里の寺

―古代仏教信仰の広がり―

◆3月20日(土)～5月9日(日)◆

奈良時代、常陸国では国分寺のような規模の大きな寺院が建てられる一方で、それまでにはない新しいタイプのお寺が平安時代にかけて登場します。一つは、「神宮寺」という神祭りと仏への信仰が融合したお寺で、常陸国では鹿島の地に建てられました。また神の山として古くから信仰を集めてきた筑波山周辺は、仏教の広がりとともに僧たちの修行の場となり、市北部にある東城寺のようなお寺が山中に登場します。さらに、お寺は集落のなかにも建てられるようになります。市内でも霞ヶ浦を臨む田村・沖宿遺跡群などで、「仏堂」と呼ぶにふさわしい小さなお寺の跡が見つかっています。

この企画展では、奈良時代から平安時代にかけての仏教の新たな潮流に焦点をあて、仏教信仰の広がりとその背景について紹介します。



戯画瓦
(茨城廃寺出土
石岡市教育委員会蔵)

◆記念講演会

「古代仏教の展開と常陸国」

とき／4月17日(土) 午後2時～3時30分

講師／岡野浩二さん(国学院大学講師)

定員／60人(先着順)

◆企画展講座

「スライドでたどる古代の仏堂跡―寺畑遺跡・

長峯遺跡・根鹿北遺跡―」

とき／4月11日(日) 午後2時～3時30分

講師／考古資料館学芸員

定員／60人(先着順)

◆展示案内会

とき／3月28日(日)、5月1日(土) 午後2時～3時30分

※いずれも、入館料が必要です。

◆東城寺・小野 歴史ウォーク

東城寺・小野周辺の史跡などを歩いて見学します。

とき／4月25日(日) 午後0時50分までに考古資料館集合(午後4時30分解散予定。小雨決行)ところ／東城寺、日枝神社、清滝寺など

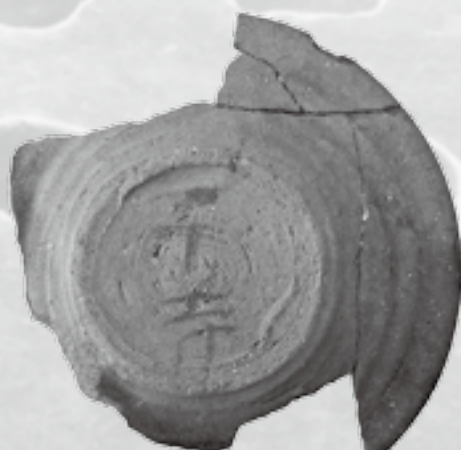
定員／40人(定員を超えたときは抽選)

参加料／50円(資料代、保険料)

申込方法／往復はがきで(住所、氏名、電話番号を記入。はがき1枚につき5人まで可)

申込締切／4月10日(土)(必着)

※登り坂や山道もありますので、体力に不安のある方はご遠慮ください。



墨書土器「千寺」
(寺畑遺跡出土)

休館日／毎週月曜日(3月22日と5月3日を除く)、3月23日(火)、5月6日(木)
開館時間／午前9時～午後4時30分
入館料／一般…105円、小・中学生、高校生…50円(20人以上の団体は一般…75円、小・中学生、高校生…30円)
※毎週土曜日は小・中学生、高校生入館無料
◎4月4日(日)は土浦桜まつりの協賛で無料開館
甲 岡上高津貝塚ふるさと歴史の広場
(0826・7111)